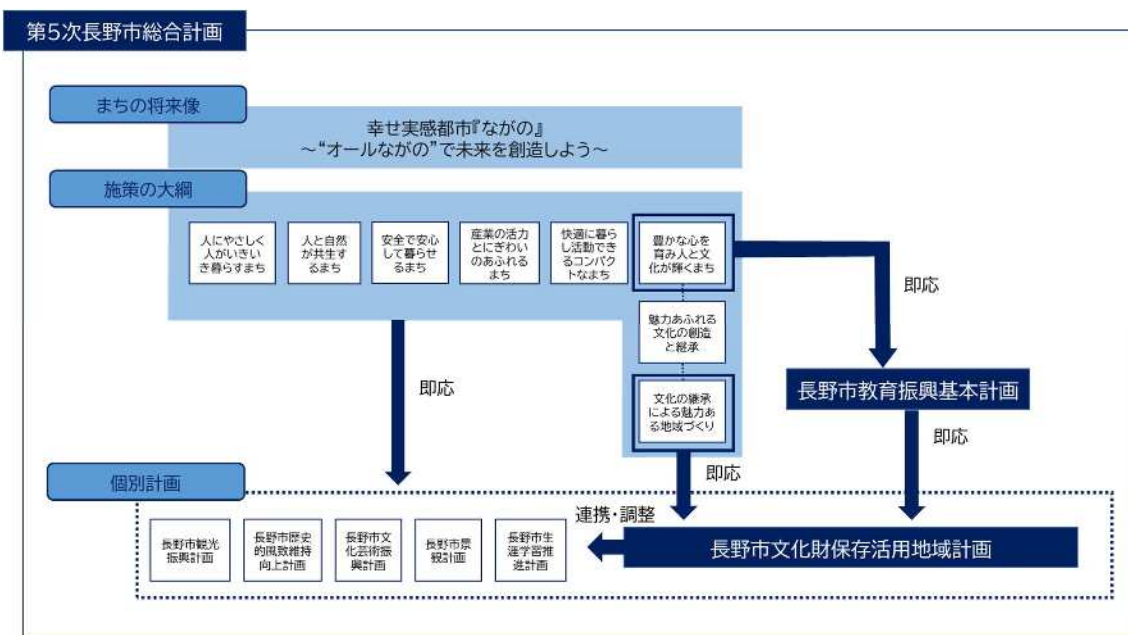


長野市文化財保存活用地域計画 参考資料

序章 はじめに

図1 総合計画・関連計画との関係図



第1章 長野市の概要

図2 地形図（引用：長野市歴史的風致維持向上計画、R2）

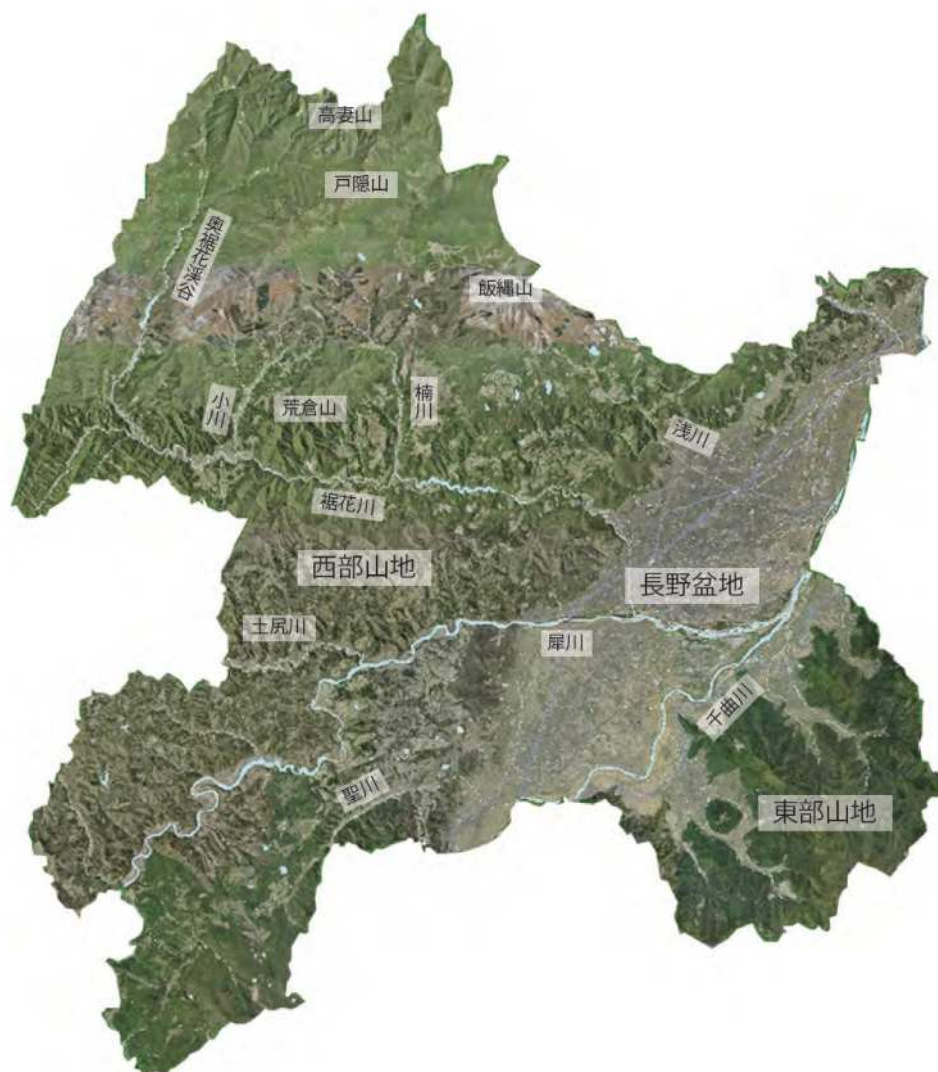
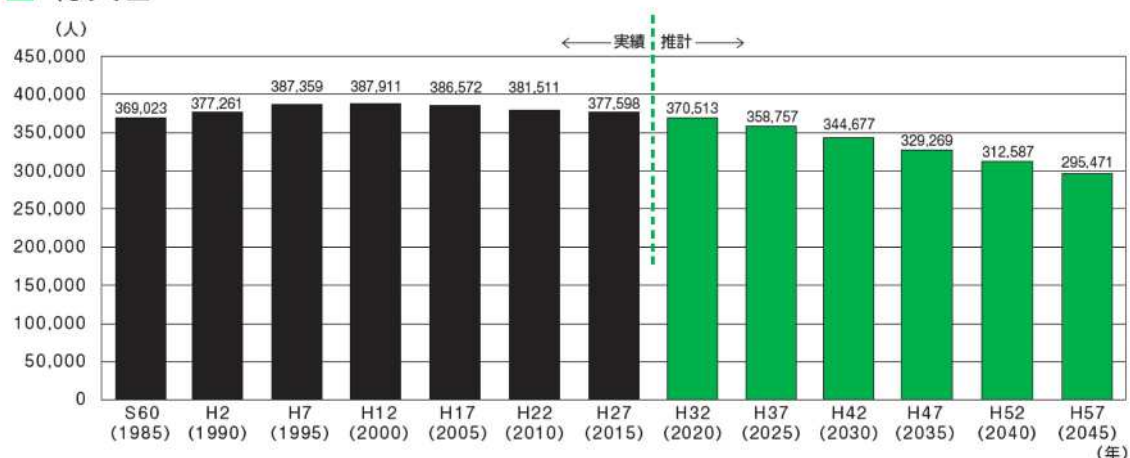


表1 人口動態（引用：第5次長野市総合計画、H29）

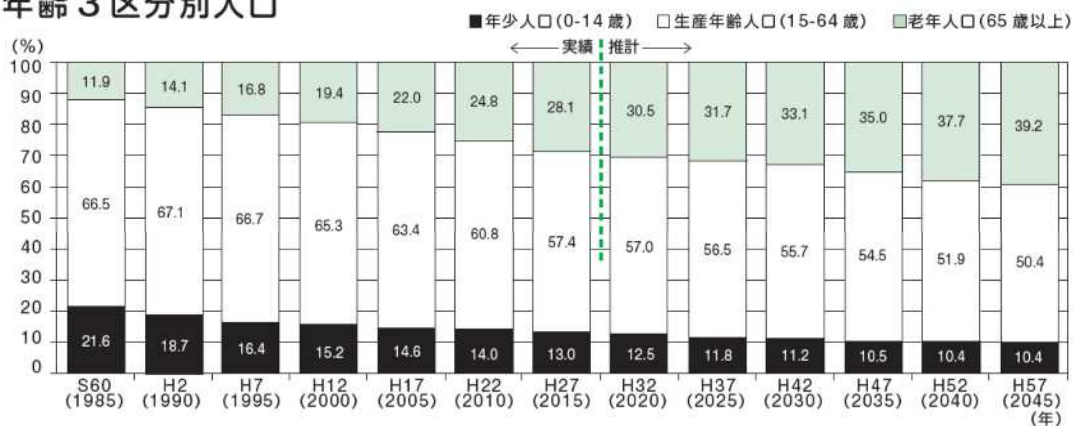
■ 総人口



資料：企画課（平成27年までは「国勢調査」、平成32年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に準拠した推計）

表2 年齢別人口（引用：第5次長野市総合計画、H29）

■ 年齢3区分別人口



資料：企画課（平成27年までは「国勢調査」、平成32年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に準拠した推計）
 注：実績には、年齢不詳が含まれていないため3区分の合計が必ずしも100%にならない。

表3 空き家実態調査（引用：長野市空き家等対策計画、H30）

表 2-2 空き家実態調査の地区別棟数・世帯数に対する割合

平成29年3月末現在

地区名	空き家等(棟) A	参考(世帯数) B	$\frac{A}{A+B}$	地区名	空き家等(棟) A	参考(世帯数) B	$\frac{A}{A+B}$
第一	170	2,786	6%	小田切	143	447	24%
第二	259	5,330	5%	芋井	242	970	20%
第三	173	3,547	5%	篠ノ井	617	16,600	4%
第四	68	1,345	5%	松代	605	6,974	8%
第五	78	2,413	3%	若穂	297	4,521	6%
芹田	276	12,721	2%	川中島	259	10,768	2%
古牧	213	11,205	2%	更北	264	13,470	2%
三輪	262	7,766	3%	七二会	200	751	21%
吉田	180	7,168	2%	信更	262	926	22%
古里	130	5,548	2%	豊野	133	3,691	3%
柳原	47	2,788	2%	戸隠	388	1,507	20%
浅川	209	2,828	7%	鬼無里	250	676	27%
大豆島	85	4,941	2%	大岡	426	534	44%
朝陽	137	6,174	2%	信州新町	550	1,937	22%
若槻	265	8,202	3%	中条	414	868	32%
長沼	65	910	7%	計	8,063	159,420	4.8%
安茂里	396	9,108	4%				

※一部が中山間地域

中山間地域（13支所14地域）：浅川、小田切、芋井、信里、西条、豊栄、保科、七二会、信更、戸隠、鬼無里、大岡、信州新町、中条

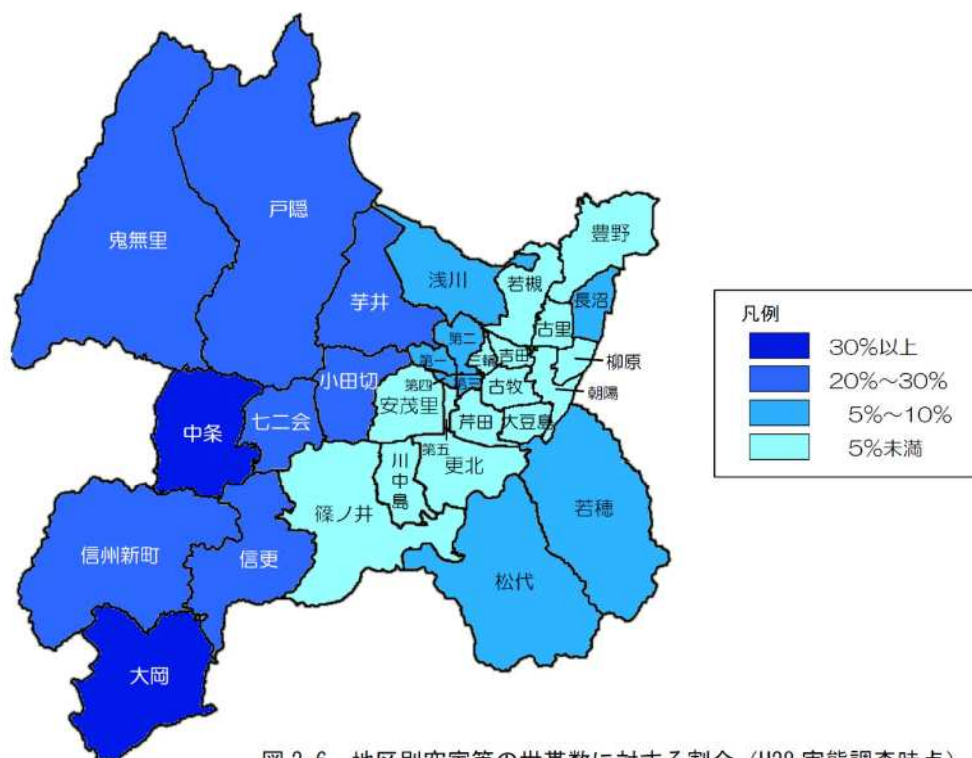


図 2-6 地区別空き家等の世帯数に対する割合（H28 実態調査時点）

表4 産業別構成比（引用：第5次長野市総合計画、H29）

■ 総生産の産業別構成比

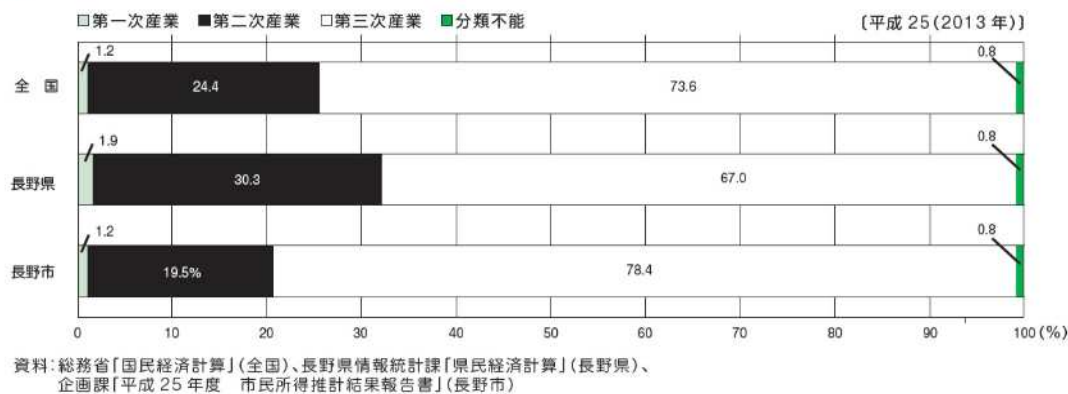


表5 観光地利用者統計（引用：長野市観光振興計画、H29）



図3 交通網（引用：長野市歴史的風致維持向上計画、R2）



第2章 長野市の概要

表6 長野市内の指定等文化財（類型別）（令和4年1月現在）

文化財の種類		国指定・選定等※	県指定	市指定・選定等※	国登録	重要美術品	合計
有形文化財	建造物	8	11	64	137		220
	絵画	2	2	8		2	14
	彫刻	15	8	27		1	51
	工芸品	3	7	15		2	27
	書跡	2	2	2		1	7
	文書	0	0	10		0	10
	歴史資料	1	0	3		0	4
	考古資料	0	1	12		0	13
無形文化財		0	0	7			7
民俗文化財	有形民俗文化財	0	1	14			15
	無形民俗文化財	1	4	17			22
記念物	史跡	6	5	46			57
	名勝	0	1	3	8		12
	天然記念物	1	16	69			86
	名称・天然記念物			1			1
伝統的建造物群		1					1
文化財保存技術	選定保存技術			1			1
		40	58	299	145	6	548

※記録保存の措置を講ずべき無形の民俗文化財を含む

表7 長野市内の指定等文化財（地区別）

地区	有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物				伝統的建造物群	選択保存技術	合計
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	文書	歴史資料	考古資料		有形民俗文化財	無形民俗文化財	史跡	名勝	天然記念物	名勝・天然記念物			
第一	8			1						1							10	
第二	18	5	8	8	1	2	1			1		1	1				46	
第三								1		1							2	
第四				1													1	
第五			1	1													2	
芹田	5																5	
古牧	1	1										1					3	
三輪																	0	
吉田	1	2								1			1			1	6	
古里											1		1				2	
柳原	8									1							9	
浅川	3										1						4	
大豆島								1		1							2	
朝陽																	0	
若槻			2									3	1				6	
長沼		2															2	
安茂里			2														4	
小田切													3				3	
芋井	5									1	1		9				16	
篠ノ井	12	1	3				1	1		5	8		2				33	
松代	99	1	8	5	2	4	1		2	1	2	14	8	5			152	
若穂	5	2	7		1					1	4	1	3				24	
川中島			1														1	
更北	5		2	3		2		10		3			1				26	
七二会	1		1			1					1		4				8	
信更			2								1						3	
豊野			3		1			1	2	7		6	1	6			27	
戸隠	10		1	2	2	1			1		1	13	1	12		1	45	
鬼無里	32		2	6			1					1	26				68	
大岡	1		2								3		3	1			10	
信州新町	2							1			1	3	1	5			13	
中条	4		6								3		3				16	
計	220	14	51	27	7	10	4	13	7	15	22	58	12	86	1	1	549	

※萩野城跡は、七二会地区と中条地区の両方に計上

第3章 長野市の歴史文化の特徴

図4 キーワードの抽出

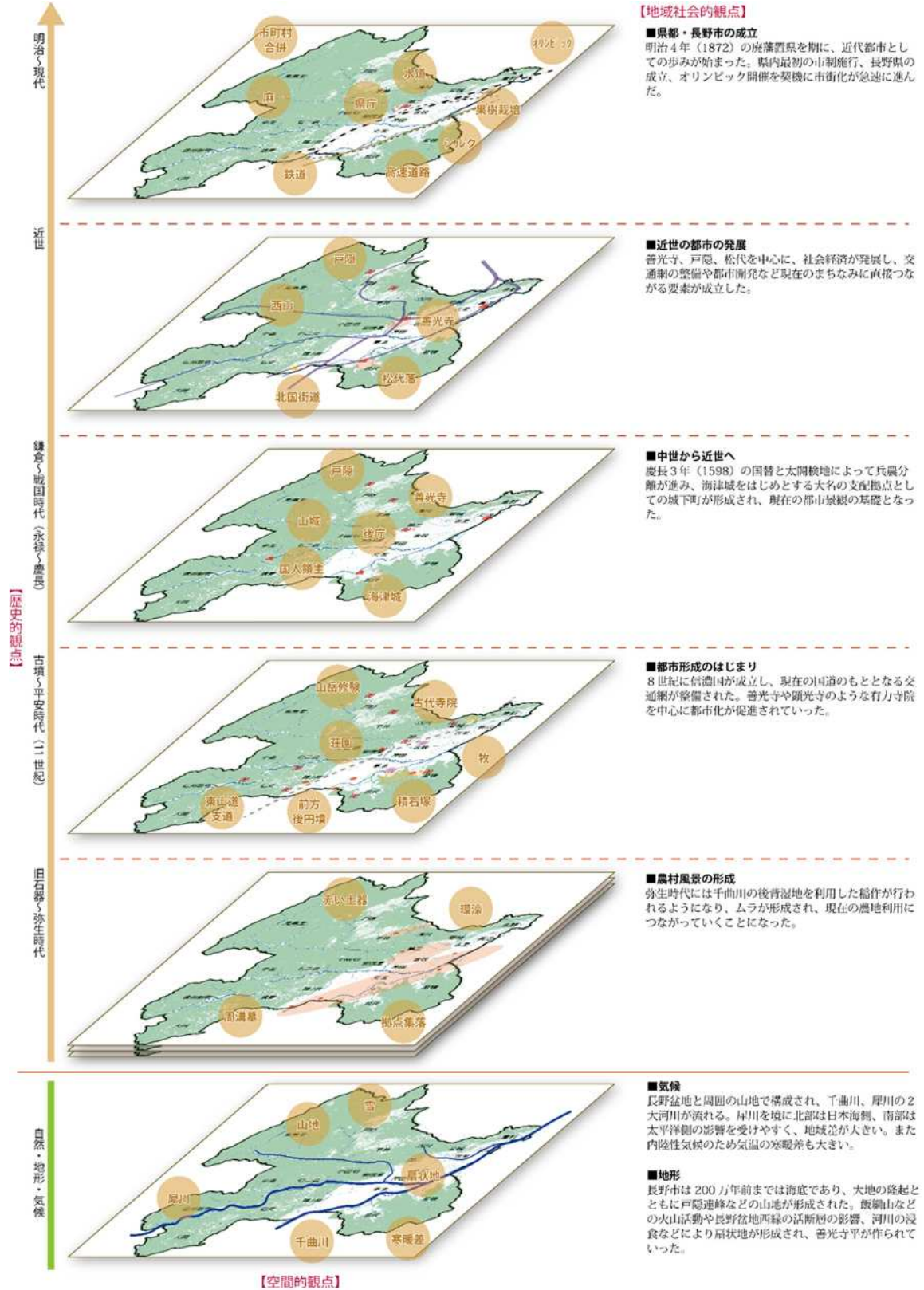


表8 キーワードの整理

歴史的観点	旧石器～弥生	古墳～平安	鎌倉～戦国	江戸	明治～現代	歴史文化の特徴	関連文化財群のタイトル
地域社会的観点	農村風景の形成	都市形成の始まり	中世から近世へ	近世都市の発展	県都・長野市の成立		
キーワード	善光寺		講/諏訪信仰			古くから息づく信仰	<ul style="list-style-type: none"> ・善光寺信仰の広がり ・山岳信仰と修験の道 ・諏訪信仰と御柱
	九頭竜社/水神信仰						
	山岳信仰/戸隠/飯綱/皆神						
	環濠集落/赤い土器/周溝墓/科野から信濃へ	積石塚/前方後円墳	松代藩			シナノのはじまり	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な古墳と副葬品
	横田河原合戦/荘園	大塔合戦/川中島合戦/山城/国衆					
	稲作		県庁/石油/電気/近代学校/戦争/オリンピック			近代化と市街地の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・県都の誕生 ・教育県の所以 ・産業の近代化
	製鉄遺跡	紙/麻/漆/漁労/養蚕/りんご/おやき/祭礼/神楽/花火/竹細工/松代焼/民間信仰		ジンギスカン/綿内レンコン		風土に育まれた多様な生活文化	<ul style="list-style-type: none"> ・祭礼と神楽と花火 ・松代焼の里 ・戸隠の竹細工 ・豊かな食文化
	東山道	粉食/二毛作	鯉/雉/宮大工	北国街道/千曲川通船/犀川通船	鉄道/水道/高速道路/新幹線		
	地震/水害/火災		善光寺用水			災害と自然のめぐみ	<ul style="list-style-type: none"> ・災害と人々の祈り ・自然の恵み
			温泉/石材/災害地名				

豊かな自然が歴史文化の素地となっている

空間的観点 キーワード	複合扇状地/微高地/微低地/島地名/盆地の形成/奥裾花峡谷/戸隠山/聖山/千曲川/犀川/土尻川/西山/奥山/寒暖差/雪	豊かな自然とともに生きる	<ul style="list-style-type: none"> ・大地の記憶～海だった長野～
----------------	---	--------------	--

歴史文化の特徴

0 豊かな自然とともに生きる

- ・日本で最も標高の高い県庁所在地だが、約 200 万年前までは海底だった
- ・地殻変動や火山活動等によって周囲の山地や長野盆地が形成された
- ・千曲川や犀川などの大河川のほか、市内には多くの中小河川や湧水が残る
- ・自然環境が素地となり、地区ごとに特色ある歴史文化が発展した

関連文化財群

0-1) 大地の記憶～海だった長野～

- ・海底にあったこと、地殻変動の痕跡を示すもの

主な構成要素案：奥裾花峡谷（鬼無里）、深谷沢の蜂の巣状風化岩（鬼無里）、大柳及び井上の枕状溶岩（若穂）、戸隠川下のシンシュウゾウ化石（戸隠）、山穂刈のクジラ化石（信州新町）ほか

歴史文化の特徴

1 古くから息づく信仰

- ・市内には歴史的な神社仏閣が数多く残る
- ・善光寺御開帳や戸隠神社式年大祭など信仰の営みが続いている
- ・門前を中心に都市が発展してきた

関連文化財群

1-1) 善光寺信仰の広がり

- ・善光寺信仰に関連するもの ※できるだけ複数の地域に広げたい

主な構成要素案：善光寺本堂、絹本著色阿弥陀聖衆来迎図、金銅阿弥陀如来及両脇侍立像、善光寺造営図、善光寺三門、経蔵（いずれも第2地区）ほか

1-2) 山岳信仰と修験の道

- ・戸隠神社や山岳信仰に関連するもの ※できるだけ複数の地域に広げたい

主な構成要素案：中社・宝光社の宿坊群（戸隠）、栗田城跡（芹田）、栗田区有文書、廃仏毀釈による流出仏像、講の広がり、飯綱神社（芋井）、皆神神社（松代）、戸隠古道ほか

1-3) 諏訪信仰と御柱

- ・御柱祭を行っている諏訪系の神社。 ※歴まち計画とも関連する

主な構成要素案：武井神社、湯福神社、妻科神社ほか

歴史文化の特徴

2 シナノのはじまり

- ・「シナノ」とは千曲川中流域の更級郡（篠ノ井・川中島・更北・信更・大岡）と埴科郡（松代）を合わせた地域を指すことばだった
- ・「シナノ」のクニは、7世紀後半には「科野」、8世紀からは「信濃」と名前を変え、現在の長野県へとつながっていった

関連文化財群

2-1) 様々な古墳と副葬品

- ・古代の長野市域における政治的なまとまりがうかがえるもの
主な構成要素案：川柳将軍塚古墳・姫塚古墳（篠ノ井）、土口将軍塚古墳（埴科古墳群）（松代）、大室古墳群（松代）、菅間王塚古墳（松代）、桑根井空塚（松代）ほか

※縄文時代、弥生時代に関するテーマも検討の必要あり

歴史文化の特徴

3 中世の戦乱と真田家の入封

- ・長野市域はこれまでも度々戦乱の場となり、多くの武士が活躍した
- ・川中島の戦いを期に海津城が築城され、城下町として発展していった
- ・市内の山地には多くの山城が残されている

関連文化財群

3-1) 松代に伝わる武家文化

- ・松代城下町に残る武士の営みに関するもの
主な構成要素案：松代城・新御殿、旧文武学校、旧横田家住宅、真田信之の霊屋、武家屋敷や庭園群（いずれも松代）ほか

3-2) 合戦と伝承

- ・横田河原の戦い、大塔合戦、川中島合戦などに関連するもの
主な構成要素案：松代城、横田城（篠ノ井）、牧之島城（信州新町）、耳塚（更北）ほか

歴史文化の特徴

4 近代化と市街地の拡大

- ・長野市は県庁所在地として発展し、次第に市域を拡大していった
- ・市内各地で学校が設立され、教育県長野として知られていくきっかけとなった
- ・鉄道の開通とともに近代産業が増加し、市街地が発展していった
(・北信地域の中核都市としてオリンピックの開催地となった)

関連文化財群

4-1) 県都・長野の誕生

- ・長野県の成立に関連するもの

主な構成要素案：西方寺、旧長野県庁、古地図、近代政治史料、この頃整備された道路、建造物など

4-2) 教育県の所以

- ・近代教育に関連するもの

主な構成要素案：旧文武学校、旧長野県師範学校教師館、信州大学教育学部書庫、旧作新学校、安茂里小学校赤心館、長野高等学校旧南校舎、日新館など

4-3) 産業の近代化

- ・近代の建築物など

主な構成要素案：藤屋、扇屋（五明館）、やま屋、西条村製糸場跡、旧信濃中牛馬合資会社、旧三河屋商店、三原屋商店、善白鉄道跡、長野電灯株式会社発電所跡など

※第二次世界大戦（象山地下壕）や長野オリンピックの位置づけは検討の必要あり

歴史文化の特徴

5 風土に育まれた多様な生活文化

- ・近世の長野村は北国街道の宿場町、善光寺門前町として栄えてきた
- ・各地区でその風土を活かしたものづくりが行われ、農村生活と結びつきながら多様な技術が受け継がれてきた。

関連文化財群

5-1) 祭礼と神楽と花火

- ・各地域の祭礼、神楽、花火など

主な構成要素案：弥栄神社御祭礼、高岡の小豆焼き、犀川神社の杜煙火、瓜割煙火、三十三灯籠、えびす講花火大会ほか

5-2) 豊かな食文化

- ・地域独特の郷土食など

主な構成要素案：味噌、蕎麦、おやき、日本酒、ジンギスカン、綿内レンコン、鯉

5-3) 松代焼の里

- ・地域の特色ある工芸品として

主な構成要素案：松代焼コレクション、窯跡など

5-4) 戸隠の竹細工

- ・地域の特色ある工芸品として

主な構成要素案：竹細工、根曲竹自生地、戸隠区有文書（竹細工関連）など

歴史文化の特徴

6 道でつながる文化の結節点

- ・日本列島の中心に位置し、古来より交通の要所で、人や物、文化の結節点だった
- ・陸の道、川の道によって多くの人や地域とつながっていた
- ・軍事の道、信仰の道、商業の道など様々に利用されていた

関連文化財群

6-1) 北国街道と宿場町

- ・街道沿いの建造物など

主な構成要素案：丹波島宿柳島家（川中島）、善光寺宿藤屋本陣（第二）、稲積一里塚（吉田）、川田宿（若穂）、長沼宿（長沼）、篠ノ井追分（篠ノ井）など

6-2) 千曲川・犀川の舟運

- ・千曲川・犀川の通船関係

主な構成要素案：未定

歴史文化の特徴

7 災害と自然の恵み

- ・豊かな自然の一方、地震や水害、火災など様々な災害があった
- ・復興の歴史
- ・災害の痕跡は現在でも残っている

関連文化財群

7-1) 災害と人々の祈り

- ・市内に残る災害の痕跡

主な構成要素案：善光寺地震、松代群発地震、戊の満水、令和元年東日本台風、地附山の地滑り、災害地名、治水碑など

7-2) 自然の恵み

- ・温泉や石材などの地下資源

主な構成要素案：柴石、村雨石、貉郷路山、浅川油井、小田切天然ガス、茶臼山の亜炭、温泉など